

I 令和4年度 事業報告

I 事業報告

(1) 総括事項

一般財団法人加古川市ウェルネス協会は、令和4年4月に公益財団法人から非営利型の一般財団法人に移行し、多様化する市民ニーズに対応した「スポーツ」、「文化」及び「コミュニティ」の振興など幅広い分野の事業を、機動力や柔軟性を生かし、スピード感をもって展開しています。

令和元年度末から新型コロナウイルスの影響で、事業の中止や規模を縮小していましたが、今年度は日程を調整しながらも、計画していた事業を一通り実施することができました。

令和4年4月1日から令和5年3月31日までに実施しました事業の概要は、次のとおりです。

◇事業活動

I スポーツ振興事業

(1) 市民ウェルネス活動事業

① 第8回加古川俊足王決定戦

- ・目的・内容 スポーツの振興並びに陸上競技を通じた基礎体力及び技術力の向上を目的として、「第8回加古川俊足王決定戦」を実施しました。
- ・実施日 5月4日(水・祝)
- ・開催場所 加古川運動公園陸上競技場
- ・対象者 小学生～中学生
- ・参加者 小学生 252名、中学生 78名 合計 330名
- ・来場者 約1,200名

○関連事業

*スタート練習会

- ・実施日 5月3日(火・祝)
- ・参加者 1回目46名、2回目35名、合計81名
- ・来場者 約230名

II 文化振興事業

(1) 美術展開催事業

① 第72回加古川市美術展

- ・目的・内容 優れた芸術文化を創造するため作品を公募するとともに、優秀作品を鑑賞する機会を提供するため、「第72回加古川市美術展」を開催しました。
- ・実施日 前期 9月22日(木)～25日(日)、後期 9月29日(木)～10月2日(日)
- ・開催場所 加古川総合文化センター
- ・部門 6部門(日本画、洋画、写真、書道、彫塑、工芸)
- ・対象者 15歳以上(中学生は不可)
- ・出品点数 282点(入賞45点、入選210点、選外27点)
- ・来館者 前期1,170名、後期1,261名、合計2,431名

②加古川市幼児画展

- ・目的・内容 幼児の豊かな感性を育て、表現する意欲や創造性を豊かにするため、市内の幼稚園・保育園・こども園を対象とした幼児画展を開催しました。
今年度は、展示最終日に表彰式を行い、その中で専門家からの講評の機会を設けました。
- ・実施日 12月9日(金)～11日(日)
- ・開催場所 加古川総合文化センター
- ・対象者 市内の幼稚園・保育園・こども園の幼児
- ・出品点数 691点
- ・来館者 おとな1,528名、こども1,094名、合計2,622名

○関連事業

*イラスト原画展 “旅する絵描き” 矢野みゆきさんによるイラスト原画展を同時開催しました。

(2)将棋・囲碁普及啓発事業

①将棋普及啓発事業

○第12期加古川清流戦

- ・目的・内容 「第12期加古川清流戦」を開催し、広く市民に対局等の観戦機会を提供することにより、「棋士のまち加古川」の普及啓発を展開しました。
- ・実施時期 5月～10月
- ・開催場所 日本将棋連盟東西将棋会館、加古川市内
- ・対局者 (公社)日本将棋連盟所属 棋士四段位、奨励会三段位上位者、女流棋士、加古川清流戦アマチュア選抜大会ブロック優勝者及び兵庫県アマチュア代表

ア)開幕戦

- ・実施日 5月12日(木)
- ・開催場所 関西将棋会館
- ・対局者 上野裕寿 三段 対 三田敏弘 三段

イ)決勝戦

- ・実施日 10月15日(土)・16日(日)
- ・開催場所 刀田山 鶴林寺
- ・対局者 徳田拳士 四段 対 齊藤優希 三段
- ・結果 徳田拳士四段が2連勝し優勝

○関連事業

*大盤解説会、表彰式

- ・実施日 10月15日(土)・16日(日)
- ・開催場所 加古川市役所北館(旧加古川市立青少年女性センター)
- ・来場者 234名

○第13期加古川清流戦アマチュア選抜大会

- ・目的・内容 将棋の普及を目的とし、アマチュア四段格以上の方に、日本将棋連盟公式戦である加古川清流戦に参加できる機会を提供し、選抜により2名を決定しました。
- ・実施日 1月28日(土)
- ・開催場所 加古川まちづくりセンター及び加古川市民交流ひろば
- ・参加者 116名

○かこがわ将棋教室(初心者コース)

- ・目的・内容 伝統文化である将棋の普及啓発及び将棋を通じた青少年等の健全育成を目的に、駒の進め方から実践対局ができるまでの初級レベルの教室を開催しました。
- ・実施時期 前期5月～9月(10回)、後期10月～2月(10回)
- ・開催場所 かこがわ将棋プラザ
- ・対象者 小学生以上
- ・参加者 前期28名 後期28名

○学校教育支援事業

- ・目的・内容 (公社)日本将棋連盟による事業を活用し、市内小学校にプロ棋士を派遣するための連絡調整及び支援を行いました。
- ・実施時期 5月～1月
- ・対象者 小学生
- ・開催場所 加古川小学校
- ・実施回数 8回
- ・参加者 20名

○夏休みこども将棋教室

- ・目的・内容 将棋文化の裾野を広げる事業として、「棋士のまち加古川」の特性を活かし、プロ棋士を講師に招いた将棋教室を行いました。
- ・実施時期 8月1日(月)～4日(木)
- ・開催場所 加古川まちづくりセンター
- ・参加者 54名(小学1年生～中学1年生)

○将棋の授業実施事業

- ・目的・内容 教育に将棋文化を取り入れ、小学校にプロ棋士等の講師を派遣し、授業の一環として将棋に親しむ環境づくりに努めました。
- ・実施時期・対象者
 - *6月2日(木)、21日(火) 平荘小学校 3・4年生 45名
 - *6月15日(水)、22日(水) 上荘小学校 3年生 32名
 - *9月12日(月)、22日(木) 八幡小学校 3年生 29名
 - *11月21日(月)、12月1日(木) 志方・志方東・志方西3小学校合同 3年生 51名

○ウェルネス杯 第1回棋士のまち加古川高校将棋大会

- ・目的・内容 兵庫県内の高校生を対象とした将棋大会を開催し、高校生の交流と棋力の向上を推進するとともに、高校生の文化活動を幅広く支援しました。
- ・実施時期 8月6日(土)
- ・開催場所 加古川プラザホテル
- ・対象者 高校生
- ・参加者 19校 59名、個人戦 男子19名、女子4名、団体戦 12チーム
- ・来場者 約100名

○第9回棋士のまち加古川将棋フェスタ

- ・目的・内容 伝統文化である将棋の普及啓発のため、「第9回棋士のまち加古川将棋フェスタ」を開催するとともに「棋士のまち加古川」を活かし、広く市民に将棋を通じた交流や広報啓発を展開しました。プロ棋士による指導対局、将棋クイズ、次の一手名人戦等のイベントを開催しました。
- ・実施日 1月15日(日)
- ・開催場所 ニッケパークタウン1階センタープラザ
- ・指導者 東播ゆかりのプロ棋士8名他
- ・来場者 約840名

○第1回棋士のまち加古川こども将棋交流会

- ・目的・内容 小学生等の若い世代に将棋に親しんでもらうことで、「棋士のまち加古川」の更なる浸透を図るため開催しました。
※ 8月に加古川市民会館で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種会場となったため、将棋フェスタと同時開催しました。
- ・実施日 1月15日(日)
- ・開催場所 ニッケパークタウン1階センタープラザ
- ・参加者 78名
- ・来場者 約150名

○かこがわ将棋プラザ運営事業

- ・目的・内容 将棋文化の普及啓発を目的に、地元ゆかりの棋士による将棋教室の開催や直筆扇子等の展示コーナー、気軽に対局のできる自由対局コーナー、将棋関連グッズの販売コーナーを展開し、将棋初心者から上級者までが集いやすい交流拠点の場を提供しました。
- ・実施日 年間を通して開場(但し、ヤマトヤシキの定休日及び年末・年始を除く)
- ・運営日数 357日
- ・来場者 延7,103名

②囲碁普及啓発事業

○かこがわ囲碁教室

- ・ 目的・内容 伝統文化である囲碁の普及啓発及び囲碁を通じた青少年等の健全育成を目的に、石の打ち方から実践対局ができるまでの初級レベルの教室を開催しました。
- ・ 実施時期 前期 4月～9月（継続12回、新規9回）
後期 10月～3月（継続12回、新規9回）
- ・ 開催場所 加古川まちづくりセンター
- ・ 対象者 小学生以上
- ・ 参加者 前期14名、後期14名

(3)音楽のまちづくり推進事業

①第19回ウェルネス加古川新人演奏会

- ・ 目的・内容 今春、音楽大学等を卒業した地元の若手音楽家に発表の場を提供するとともに、広く市民に芸術を鑑賞する機会を提供しました。
- ・ 実施日 6月5日（日）
- ・ 開催場所 加古川ウェルネスパーク アラベスクホール
- ・ 対象者 加古川市・高砂市・稲美町・播磨町出身か在住、または所在する学校の卒業生
- ・ 出演者 12名（ソプラノ3名、テノール1名、トランペット1名、クラリネット2名、ピアノ5名）
- ・ 来場者 約250名

②第1回ウェルネスティーンズコンサート

- ・ 目的・内容 加古川市が推進する「音楽のまちづくり」の一環として、地域の7つの高校吹奏楽部による演奏会を実施しました。生徒の演奏の場を提供するとともに、広く市民に豊かな音楽を楽しんでもらう機会を設けました。
- ・ 実施日 9月4日（日）
- ・ 開催場所 加古川市民会館 大ホール
- ・ 出演校 市内高等学校6校、東播磨高等学校及び中学校2校（中部中学校、陵南中学校）
- ・ 来場者 約1,200名

③駅ピアノ設置・管理運営事業

- ・ 目的・内容 広く市民や駅利用者が音楽に触れる機会を提供するとともに、加古川駅周辺の賑わいを創出することを目的に、JR加古川駅に誰でも自由に弾くことができるアップライトピアノを設置しました。
- ・ 設置日 11月1日（火）
オープニングセレモニーを開催し、着ぐるみウェルピーや音楽大学に在籍されている木村誠太さんにピアノを演奏していただきました。

(4)文化のまちづくり活動費補助事業

- ・目的・内容 市民文化を創造するため、自主的な文化活動を行う次の団体への活動補助による事業支援を行いました。
- ・対象団体・事業
 - *加古川シティオペラ
6月「オペラを作ろう～お菓子の家とヘンゼルとグレーテル～」
 - *踊っこまつり振興会
7月「第24回踊っこまつり」
 - *加古川フィルハーモニー管弦楽団
12月「第44回定期演奏会」
 - *加古川市文化連盟
機関紙「ぶんか加古川」発行、東播磨文化団体連合会関係事業

Ⅲ コミュニティ推進事業

(1)まちづくり活動支援事業

- ・目的・内容 市民活動団体や町内会、少年団等の任意団体が交流活動や作業ができる場として貸室や印刷室を提供しました。
また、加古川市内に活動拠点を置く市民団体の情報発信や活性化を図るため、登録団体への連絡調整及び交流活動を支援している「かこがわ市民団体連絡協議会」に事務所機能維持のための助成を行いました。
併せて、協議会主催の登録団体の活動内容の紹介や市民への活動参加機会の提供を図る事業「かこがわ市民活動ふれあい広場」を支援しました。

(2)町内会掲示板設置補助事業

- ・目的・内容 加古川市内の町内会が、町内会員相互の連絡や行政機関等の広報伝達のための掲示板を新設または改修する場合において、経費の一部を補助します。
- ・新設件数 7町内会、7基
- ・改修件数 7町内会、13基

Ⅳ その他

(1)まちづくりセンター運営事業

- ・目的・内容 加古川駅前の立地条件を生かした各種試験会場や展示会等のイベント、w i f i の設置によるオンライン会議やテレワーク等、幅広い使用用途に対応し、市内外からの利用を促進しました。
また、1月中旬に会議室Aを畳敷きに改修しました。
- ・運営日数 359日
- ・利用件数 1,524件
- ・利用者数 延33,356名

(2)ウェルネス普及啓発事業

- ・目的・内容 協会の理念である、市民だれもが心豊かで健やかに暮らせる「ウェルネス」なまちづくりの理念を周知するため、SNSのさらなる活用をはじめ、様々な広報媒体を通じた普及啓発事業を行いました。

(3)後援事業

①第64回加古川ばら展

- ・実施日 5月14日(土)～15日(日)
- ・開催場所 加古川ウェルネスパーク セミナールーム
- ・観覧者 1,362名

②第24回踊っこまつり

- ・実施日 7月17日(日)
- ・開催場所 日岡山公園内
- ・観覧者 約3,000名(内、参加チーム33チーム、踊り子約550名)

③第27回加古川市中学校合同演劇発表会「WITH」

- ・実施日 7月30日(土)
- ・開催場所 加古川市民会館 中ホール
- ・参加者 700名

④第67回加古川菊花展

- ・実施日 10月16日(日)～11月13日(日)
- ・開催場所 日岡山公園エントランス広場
- ・観覧者 約4,700名

⑤かこがわ市民活動ふれあい広場

- ・実施日 11月20日(日)
- ・開催場所 加古川駅南広場、駅南ペDESTリアンデッキ、カピル21ビル2階
- ・参加人数 約810名(内、市民団体連絡協議会登録28団体、186名)